

40チーム熱戦
奈良市学童野球
リーグ戦が開幕

連盟のリーグ戦(毎日新聞奈良支局など後援)が20日、奈良市の鴻ノ池球場で開幕した。1部29チーム、2部11チームが今秋まで熱戦を繰り広げる。

開会式では、選手約800人が入場行進した後、池田慎久会長が「元気いっぱい、声を出して、楽しい野球を」と激励。選手を代表し、登美ヶ丘フェニックスの阿部優希主将、鳥見ゼアラースの松本壮太主将、やまとシユニアの河津星哉主将が「最後まであ



元気いっぱいに入場行進をする選手たち
—奈良市の鴻ノ池球場で

きらめずに全員野球で勝利を目指すことを誓います」と宣誓した。
【熊谷仁志】

前年度優勝旗返還(奈良市学童軟式野球連盟で撮影)



選手宣誓



宣誓後、メダル授与